

第 93 回運用委員会議事要旨

1. 日 時：平成 27 年 4 月 23 日（木）10:00～12:00
2. 場 所：年金積立金管理運用独立行政法人 大会議室
3. 参加者：・米澤委員長 ・堀江委員長代理 ・大野委員 ・佐藤委員
・清水委員 ・菅家委員 ・武田委員

4. 議事要旨

- (1) 「物価連動国債」について
質疑等はなかった。
- (2) 「運用委員の取材等の対応方針」について
質疑等の概要は以下のとおりである。

委 員 取材対応における判断材料、拠り所は、行動規範である。特定の第三者を利することを防止する点からも、このガイドラインは分かりやすいと思う。

委 員 取材対応については、原則として GPIF が対応した方がよい。これは情報の一元化で、公表事項、非公表事項をきちんと区分出来る GPIF が対応するのがよい。
また、取材の要請を受けてよいか否かの判断は GPIF の広報部門に対応してもらうのがよいと思う。運用委員は GPIF の広報部門に諾否を求め、取材をお断りするときは、GPIF の広報から断ってもらったり、受ける場合には、広報に立ち会ってもらう。

委 員 外部講演等に関しては、それ自体を行わないようにするというわけではなく、ルールに則って行動すれば問題ないという理解でよいか。又は、GPIF として、外部講演は行わないでほしいという意向はあるのか。

事務局 そのような意向は全くない。

- (3) 「資産構成割合の変更に係る取組状況及びキャッシュアウト対応」について
質疑等はなかった。
- (4) 「専門人材の確保に係る進捗状況」について
質疑等はなかった。
- (5) 「リスク管理状況等の報告（平成 27 年 2 月）」について
質疑等はなかった。

以上